

さかいNPO協働大賞 選考方法について

1. 選考方法

- ①一次選考（書類審査）
- ②二次選考（プレゼンテーション審査）

2. 一次選考方法

応募者要件及び対象事業に合致しているかを確認したうえで、下記評価基準より評価を行い、各委員の合計点を総計し、点数が高い上位5団体程度を決定する。また、項目ごとに各委員の点数を合計し、項目ごとの合計点が100点満点（20点×5人）の30%（30点）に満たない場合は二次選考外とする。

3. 二次選考方法

プレゼンテーション（質疑応答も含む）を踏まえ、下記評価基準により評価を行う。さかいNPO協働大賞は、各委員の合計点を総計し、点数が最も高いものを決定する。また、特別賞については、さかいNPO協働大賞を受賞した団体を除き、各委員の「協働力」及び「継続性」の項目を合計して点数の最も高いものを決定する。

4. 審査基準

項目	主な着眼点	配点
① 公益性	市民ニーズが高く、地域課題解決により公共の利益につながる事業であるか	20点
	広くニーズや課題を捉えており、事業目的が明確であるか	
② 協働力	役割分担が明確になっており、目的達成にそれぞれの主体が貢献しているか	20点
	多様な主体による連携・協働事業になっているか。また、多様な主体が協働・連携することで相乗効果が期待できる事業となっているか	
③ 実行性	事業内容は、課題解決にむけ、効果的・効率的に実施できる計画となっているか	20点
	現状の把握や地域課題が明確で、目的達成にむけた実現可能な事業内容・スケジュール・予算積算となっているか	
④ 継続性	取り組み内容は適切で、継続的または発展的に実施できるものとなっているか	20点
⑤ 新規性	特色、新規性、創意工夫のある取り組みであるか	20点
	今後、地域、NPO法人や企業などにも広がりが期待できる取り組みであるか	
合計		100点

- ・配点は各項目20点で、委員一人あたり100点満点とする（100点×5人＝合計500点満点）
- ・合計点が同点の場合、①～⑤の5項目を比較して点数が高い項目が多い順に優先順位を決定する

5. 配点の目安

